

おかえりやす！米原 ～米原ふるさとフェア～ (8月15日)

米原駅自由通路のJR西日本改札口前でJR米原駅自由通路にぎわい創出事業として、帰省客に地元の良さをPRするなどの「おかえりやす！米原～米原ふるさとフェア～」が8月15日から17日の3日間開催されました。

米原市商工会による郷土の特産品PRや、米原観光協会による市内の観光地やイベントの紹介などを甲津原の特産笹茶のサービスを行いながら駅利用者に呼びかけました。



この日は、源氏パバルも応援にかけつけ、子どもから大人まで、たくさんの人の注目を集めていました。

プロの奏者から 3日間の指導を受けて ブラスクリニックコンサート (8月22日)

柏原中学校、河南中学校、双葉中学校の吹奏楽部員総勢60人の生徒たちがプロの奏者から3日間の指導を受けて、ベルホール310（ルッチプラザ）でその成果発表となるコンサートを行いました。

この日までに生徒たちは各パートに分かれ、それぞれのプロ奏者の指導を受けながら練習を重ねて技術を磨きました。

演奏曲は2曲。今大人気のNHK連続テレビ小説「あまちゃん」オープニングテーマなどを演奏。「ステージ演奏で少し緊張しましたが、みんなで頑張りまし



た」と、ホッとした表情を見せてくれました。今年で8回目となるブラスクリニックコンサート、今後も素敵な音色を聴かせてほしいですね。

小林製薬が小学校に 洋式トイレプレゼント 坂田小学校洋式トイレで快適に (8月28日)

2学期が始まったこの日、坂田小学校で、小林製薬株式会社から洋式トイレの贈呈式が行われました。小林製薬の「小学校に洋式トイレプレゼント」企画に応募し、滋賀県では初めて坂田小学校が当選しました。

トイレは「暗い」「くさい」などが原因で学校内のトイレを利用しない児童が増えていることを受け、小林製薬は用便しやすい環境を提供しています。プレゼントはこの一環で、便器や床面を刷新しています。

坂田小学校の児童たちは、ピカピカ



の洋式トイレを「これからもしっかりと掃除をして、大切に使っていきます」と小林製薬のみなさんと約束をしました。

まいばら

まんすりーれぼーい